

中部商品取引所は1月23日、名古屋市の名古屋東急ホテルの3階ヴエルサイユの間で、軽油上場記念祝賀会と質問交歓会を開いた。木村文彦理事長の挨拶で始まり、来賓は、青木宏道経済産業省商務流通審議官、武藤嘉文衆議院議員、中山成彬衆議院議員、松宮忠衆議院議員がそれぞれ祝辞を述べた。

輕油上場記念祝賀会

中部商取

木村理事長の挨拶

月、鶴卵取引キャンペーンの受賞会員の厚意によつて副賞賞金60万円（うち半額はたまご券に替えて）と、

東京ゼネラル、許可取消し

これが愛知県下の児童養護施設の中高生503名に贈られたあと、12月には続々とお礼と喜びの手紙が

東工取で違約発生

約発生前日の6日には両省が商品取引員としての許可を13日付で取り消すと通知、発表していた。同社は7日付で従業員364人全員を解雇し、その後は清算業務に入ることを明らかにした。また、商品取引受託債務補償基金協会は取引所と合同で法定帳簿の確保など委託者債権の認定・整理に向け動き出している。

市北区の帝国ホテル3階工
ン・パイアルームで、平成16
年の新春賀詞交歓会を開い
た。国議員、行政、業界
関係者など300人近くが
出席し、談笑の花を咲かせ
た。

地元経済に貢献を

關西大阪商賈

木下健大阪商取ゴム協会会長、湊喜関西商取会員協会会長、藤田庸右商品取引受託債務補償基金協会理事長による鏡開きのあと、岡本氏の発声で乾杯した。

課題だ。コメ上場は政治の場でも議論になり、国民的な合意づくりの段階に移つた。視野を広げ、近畿経済への貢献をテーマに新商品上場と取り組む。

天野理事長の挨拶

横浜生糸の本
格的活性

活性化を図る

福岡商品取引所は1月9日、福岡市中央区のホテルニユーオータニ博多の4階鶴の間で、平成16年の新年会を開いた。地元関係団体、業界関係者などおよそ16人が出席し、迎春を祝つた。

最初に中村光弘理事長が挨拶。続いて藏内勇夫福岡県議会議員、小西雄二福岡証券取引所専務理事、河村勝三・ひので英輔後援会常任顧問が挨拶。坂井康明福

活性化を図る

福岡商取

感想と方針を述べた。
「いいに説明していただきたい」と
岡商取引員協議会会長の
発声で乾杯した。

中部では軒油上場記念

全国各地で賀詞交歓会

1月5日の東京での5団体合同賀詞交歓会に續いて6日から23日にかけて横浜から福岡まで全国各地で賀詞交歓会、互礼会が開かれ、今年の抱負、展望を語り合った。いずれも昨年の全国商品取引所出来高の過去最高記録更新を背景に活気がみられ、さらに新規上場を目指す挨拶が多くつた。また、商品取引所法の改正を見据えて気を引き締めていた。



1月6日、首脳がそろって乾杯

横浜商品取引所は1月14日、ロイヤルホールヨコハマ(横浜市中区)で賀詞交歓会を開き、各界から約120名(出席、主賓、登場)が

化をぜひやり遂げたい。変革と競争激化の年、身を引き締めてことに当たりた
い」と意気込みを示した。

風景も2つ目
の野菜上場、ドル

横浜
生糸の本
格的活性

「ねいに説明していきたい」と、
感想と方針を述べた。